

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 シキボウ株式会社 上場取引所

コード番号 3109 URL http://www.shikibo.co.jp

表 者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 清原 幹夫 代

取締役 上席執行役員

問合せ先責任者 (役職名)

コーポレート部門長

(氏名) 竹田 広明 (TEL) 06-6268-5411

四半期報告書提出予定日

2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無

:有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| () X () () () () () () () () (| | | | | | | | |
|---|---------|-------|------|-------|-----|-------|----------------|--------|
| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利 | 益 | 親会社株主 する四半期 | |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 15, 851 | △16.4 | 362 | △61.5 | 149 | △79.5 | 132 | △74.8 |
| 2020年3月期第2四半期 | 18, 958 | △5. 2 | 943 | △13.6 | 732 | △23.0 | 525 | △23. 2 |

(注)包括利益2021年3月期第2四半期 2百万円(△99.3%)2020年3月期第2四半期 411百万円(△39.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 12. 27 | _ |
| 2020年3月期第2四半期 | 48. 73 | _ |

(2) 連結財政状態

| (- / XZIANININI | | | |
|------------------|---------|---------|--------|
| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 83, 855 | 32, 104 | 36. 9 |
| 2020年3月期 | 85, 128 | 32, 549 | 36. 8 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 30,943百万円

2020年3月期 31,305百万円

2. 配当の状況

| | | | 年間配当金 | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | _ | 0.00 | _ | 40. 00 | 40. 00 |
| 2021年3月期 | _ | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | _ | 40. 00 | 40. 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | 与 | 営業利 | 益 | 経常利 | l益 | 親会社株主 する当期 | に帰属 純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-------|-----|-------|-----|--------|------------|------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 32, 600 | △14.3 | 900 | △54.0 | 500 | △68. 2 | 400 | △58. 4 | 37. 08 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

4 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2021年3月期2Q 11 810 829株 2020年3月期

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q (注) 当社は株式報酬制度(役員向け株式給付信託)を導入しており、株主資本において自己株式として計上され ている役員向け株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2021年3月期2Q

1,021,659株

10, 787, 490株

2020年3月期

2020年3月期2Q

11.810.829株

1,024,587株

10,784,964株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年11月30日(月)に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で 配布する決算説明会資料については、開催後、速やかにホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|------------------------------|----|
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュフロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 1(|
| (継続企業の前提に関する注記) | 1(|
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 1(|
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 1(|
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が制限され、輸出や生産が減少するなど、企業収益は急激に悪化いたしました。5月の緊急事態宣言解除以降も経済活動は制限され、感染予防対策を講じつつ、経済活動レベルの段階的な引き上げが実施されている状況であります。個人消費の持ち直しなど、一部改善の兆しも見られますが、依然、新型コロナウイルス感染症収束の見通しは立っておらず、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループにおいても、新型コロナウイルス感染症により、全てのセグメントで影響を受けております。

消費マインドの低下による個人消費の低迷、百貨店や小売店の休業、インバウンド需要の減少等、非常に厳しい事業環境となりました。このような状況の中、当社グループは、感染拡大防止策を実施しながら、経済的損失を最小限にするための各種施策を実施してまいりました。特に生産面では、現状に即した生産体制の構築、雇用調整助成金を活用した工場の一時休業等を実施し、事業活動を行ってまいりました。

また、現在のコロナ禍に対応するため、本日、同時に公表いたしました、緊急経営計画「Revival Plan 2020-2021」を策定し、実行しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は158億51百万円(前年同期比16.4%減)、営業利益は3億62百万円(同61.5%減)、経常利益は1億49百万円(同79.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億32百万円(同74.8%減)となりました。

(繊維セグメント)

繊維セグメントでは、各事業分野において新型コロナウイルス感染症の影響を受けております。特に緊急事態宣言 時には、百貨店等の休業や営業活動の制限により、モノの動きやヒトの動きが止まり、大きな影響を受けました。

原糸販売事業は、国内市場においては中高級衣料品の需要低迷の継続に加え、受注減で各種産地向け販売が、また、 海外市場においては堅調であったベトナム、インドネシア生産糸の販売が減少したことで、苦戦を強いられることと なりました。

輸出衣料事業は、中東市場においてもコロナ禍の影響が及んでおり、期の後半では市場は回復基調となったものの、 在庫過多の影響を受け厳しい状況が続いております。

ユニフォーム事業は、ユニフォーム生地販売が備蓄アパレルでの在庫調整の影響や企業制服更新の延期等により、 また、ニット製品販売では店頭休業の影響により、出荷数量が減少することとなりました。ただし、利益面では価格 改定による効果は出てきております。

生活資材事業は、リビング分野・リネン資材分野のいずれも、一部荷動きが活発な面もありましたが、百貨店・ホテル等の休業の影響を受け、販売の回復には至りませんでした。

一方、抗ウイルス加工「フルテクト®」をはじめとする衛生加工関連商材については、各事業分野での引き合いが多数あり、売上減少の歯止め・利益への貢献につながっております。

以上の結果、繊維セグメント全体としての売上高は82億34百万円(前年同期比19.0%減)となり、営業損失は2億54百万円(前年同期は1億40百万円の営業損失)となりました。

(産業材セグメント)

産業資材部門でも、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受注が減少する等の影響が出ております。

製紙用ドライヤーカンバス事業は、紙生産量の減少に伴い、カンバス需要も低調に推移し減収となりました。フィルタークロス事業では、自動車関連業種を中心に需要が低迷し、減収となりましたが、製造コスト改善施策が寄与し増益となりました。また、空気清浄機分野では、前年同期に大型スポット物件が発生した反動に加え、機器販売および保守点検業務ともに計画の中止や延期が相次ぎ、減収減益となりました。

機能材料部門では、化成品事業は化学品分野の中国向け輸出が、市況悪化の影響により需要減少となりましたが、 食品分野の増粘多糖類等が堅調に推移した結果、全体では増収となりました。複合材料事業は、電力分野向け複合材料部材が受注増加となるものの、新型コロナウイルス感染症による経済悪化の影響を受け、航空機用途の需要が大幅に減少した結果、減収となりました。

以上の結果、産業材セグメント全体としての売上高は52億85百万円(前年同期比11.2%減)となり、営業利益は1億14百万円(同65.9%減)となりました。

(不動産・サービスセグメント)

不動産賃貸事業は堅調に推移いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響によるホテルの休業などにより、リネンサプライ事業は非常に苦戦いたしました。また、ゴルフ場事業、物流事業でも影響が出ております。

以上の結果、不動産・サービスセグメント全体としての売上高は26億16百万円(前年同期比17.3%減)となり、営業利益は7億99百万円(同22.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は838億55百万円となり、前年度末に比べ12億73百万円の減少となりました。 これは主に、売上債権の減少によるものであります。

負債は、517億51百万円となり、前年度末に比べ8億28百万円の減少となりました。これは主に、有利子負債が増加したものの、仕入債務の減少によるものであります。

純資産は、321億4百万円となり、前年度末に比べ4億44百万円の減少となりました。これは主に、配当金の支払に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前年度末に比べ0.1ポイント増加し、36.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正につきましては、本日公表しております「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異、通 期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(ご参考) セグメントごとの連結業績予想は以下のとおりであります。

(2021年3月期) (単位:百万円)

| | (2021 + 0)1 391) | | | | | (中區・日乃口) | |
|---|-------------------------|---------|---------|----------|--------|----------|--|
| | | | 報告セグメント | | | l | |
| | | 繊維 | 産業材 | 不動産・サービス | 消去及び全社 | 合計 | |
| | 売上高 | 16, 900 | 10, 900 | 5, 400 | △600 | 32, 600 | |
| | 営業利益 | △400 | 250 | 1,650 | △600 | 900 | |
| | 経常利益 | | | | | 500 | |
| 3 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | | | | | 400 | |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

| | | (単位:百万円) |
|---------------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6, 520 | 6, 07 |
| 受取手形及び売掛金 | 7, 500 | 5, 99 |
| 電子記録債権 | 1, 398 | 1, 26 |
| 商品及び製品 | 5, 505 | 5, 91 |
| 仕掛品 | 1,550 | 1, 70 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1, 139 | 1,03 |
| その他 | 740 | 70 |
| 貸倒引当金 | △13 | $\triangle 1$ |
| 流動資産合計 | 24, 341 | 22, 67 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 43, 735 | 45, 41 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △31, 464 | △31,89 |
| 建物及び構築物(純額) | 12, 270 | 13, 52 |
| | 26, 711 | 27, 24 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △24, 702 | △24, 89 |
| | 2,008 | 2, 35 |
| _ 工具、器具及び備品 | 1, 592 | 1, 63 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | $\triangle 1,401$ | $\triangle 1, 43$ |
| | 191 | 20 |
| | 40, 749 | 40, 74 |
| リース資産 | 2, 306 | 2, 22 |
| 減価償却累計額 | $\triangle 1, 126$ | △1, 15 |
| | 1, 179 | 1, 07 |
| 建設仮勘定 | 1, 240 | 15 |
| 有形固定資産合計 | 57, 640 | 58, 05 |
| 無形固定資産 | 275 | 26 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 764 | 76 |
| 繰延税金資産 | 1,740 | 1, 68 |
| その他 | 502 | 48 |
| 貸倒引当金 | △134 | Vδ |
| 上である。 投資その他の資産合計 | 2, 872 | 2, 85 |
| | 60, 787 | 61, 18 |
| 資産合計 | 85, 128 | 83, 85 |

(単位:百万円)

| | | (単位:白万円) 当第2四半期連結会計期間 |
|---------------|-------------------|--------------------------|
| | (2020年3月31日) | (2020年9月30日) |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4, 086 | 3, 09 |
| 短期借入金 | 10, 172 | 9, 76 |
| 1年内償還予定の社債 | 1, 220 | 1, 26 |
| 未払費用 | 558 | 468 |
| 未払法人税等 | 62 | 7: |
| 未払消費税等 | 125 | 6 |
| 賞与引当金 | 602 | 58- |
| 関係会社整理損失引当金 | 50 | _ |
| その他 | 1, 259 | 1, 02 |
| 流動負債合計 | 18, 138 | 16, 33 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 3, 310 | 3, 40 |
| 長期借入金 | 12, 257 | 13, 28 |
| リース債務 | 1,022 | 920 |
| 繰延税金負債 | 175 | 17 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 6, 449 | 6, 44 |
| 退職給付に係る負債 | 6, 600 | 6, 63 |
| 役員退職慰労引当金 | 66 | 6 |
| 修繕引当金 | 36 | 3 |
| その他の引当金 | 262 | 18 |
| 長期預り敷金保証金 | 4, 150 | 4, 15 |
| その他 | 109 | 11 |
| 固定負債合計 | 34, 441 | 35, 41 |
| 負債合計 | 52, 579 | 51, 75 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11, 336 | 11, 33 |
| 資本剰余金 | 974 | 97 |
| 利益剰余金 | 8, 479 | 8, 17 |
| 自己株式 | $\triangle 1,237$ | △1, 23 |
| 株主資本合計 | 19, 552 | 19, 25 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6 | 49 |
| 繰延ヘッジ損益 | △13 | △23 |
| 土地再評価差額金 | 13, 675 | 13, 67 |
| 為替換算調整勘定 | $\triangle 1,376$ | $\triangle 1,508$ |
| 退職給付に係る調整累計額 | △538 | △50: |
| その他の包括利益累計額合計 | 11, 753 | 11, 69 |
| 非支配株主持分 | 1, 243 | 1, 16 |
| 純資産合計 | 32, 549 | 32, 104 |
| 負債純資産合計 | 85, 128 | 83, 859 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

| | | (単位:百万円) |
|-----------------------|---|---|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
| 売上高 | 18, 958 | 15, 851 |
| 売上原価 | 15, 160 | 12, 850 |
| 売上総利益 | 3, 798 | 3,000 |
| 販売費及び一般管理費 | 2, 855 | 2, 637 |
| 営業利益 | 943 | 362 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 3 |
| 受取配当金 | 12 | 12 |
| 補助金収入 | _ | 131 |
| 雑収入 | 56 | 44 |
| 営業外収益合計 | 71 | 191 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 116 | 122 |
| 新型コロナウイルス感染症による損失 | _ | 170 |
| 雑支出 | 165 | 111 |
| 営業外費用合計 | 282 | 404 |
| 経常利益 | 732 | 149 |
| 特別利益 | | |
| 在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益 | _ | 102 |
| 固定資産売却益 | 7 | 0 |
| 受取保険金 | 38 | _ |
| 特別利益合計 | 46 | 103 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | _ | 43 |
| 固定資産除却損 | 9 | 10 |
| 固定資産売却損 | 11 | _ |
| 関係会社整理損失引当金繰入額 | 13 | _ |
| 災害損失 | 29 | _ |
| 特別損失合計 | 63 | 53 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 714 | 199 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 117 | 61 |
| 法人税等調整額 | 76 | 69 |
| 法人税等合計 | 194 | 130 |
| 四半期純利益 | 520 | 69 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△) | $\triangle 4$ | △63 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 525 | 132 |
| | | |

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | (単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 520 | 69 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △56 | 44 |
| 繰延ヘッジ損益 | 7 | △10 |
| 為替換算調整勘定 | △98 | △136 |
| 退職給付に係る調整額 | 33 | 36 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 4 | _ |
| その他の包括利益合計 | △109 | △66 |
| 四半期包括利益 | 411 | 2 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 412 | 70 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | $\triangle 1$ | $\triangle 67$ |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | (単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------------|---|---|
| * 業活動によるキャッシュ・フロー | 至 2019年9月30日) | 王 2020年9月30日) |
| 税金等調整前四半期純利益 | 714 | 199 |
| 減価償却費 | 799 | 931 |
| 長期前払費用償却額 | 15 | 14 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △107 | 98 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | | $\triangle 2$ |
| 修繕引当金の増減額(△は減少) | △209 | ∆5 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 1 | △37 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 17 | △17 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14 | △15 |
| 支払利息 | 116 | 122 |
| 為替差損益(△は益) | 9 | 6 |
| 固定資産処分損益(△は益) | 9 | 10 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 4 | $\triangle 0$ |
| 在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益 | _ | △102 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | _ | 43 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1, 855 | 1,628 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | $\triangle 495$ | △489 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △435 | △841 |
| その他 | △366 | △303 |
| 小計 | 1, 910 | 1, 238 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4 | 5 |
| 利息の支払額 | △114 | △122 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △355 | 33 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1, 444 | 1, 154 |
| と 資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1, 916 | $\triangle 1,721$ |
| 有形固定資産の売却による収入 | 122 | _ |
| 有価証券の取得による支出 | △250 | _ |
| 投資有価証券の取得による支出 | $\triangle 3$ | △3 |
| 定期預金の払戻による収入 | 50 | 40 |
| 定期預金の預入による支出 | △47 | △39 |
| その他 | △52 | △25 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2, 097 | △1,750 |

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | (単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 39 | △555 |
| 長期借入れによる収入 | 3, 502 | 3, 428 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2, 306 | △2, 252 |
| 社債の発行による収入 | 2, 254 | 784 |
| 社債の償還による支出 | $\triangle 1,590$ | △670 |
| 自己株式の取得による支出 | $\triangle 0$ | $\triangle 0$ |
| 配当金の支払額 | △431 | △431 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △20 | △15 |
| その他 | $\triangle 124$ | △124 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1, 322 | 162 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | <u></u> | △13 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 617 | △446 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4, 642 | 6, 447 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5, 260 | 6,000 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

上海敷紡服飾有限公司は、会社を清算したため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 四半期連結 |
|-----------------------|---------|--------|--------------|--------------|---------|----------------------|
| | 繊維 | 産業材 | 不動産・ サービス | 1 | 調整額(注)1 | 損益計算書 計上額 (注)2 |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10, 152 | 5, 954 | 2, 852 | 18, 958 | _ | 18, 958 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 7 | _ | 309 | 317 | △317 | _ |
| 計 | 10, 160 | 5, 954 | 3, 162 | 19, 276 | △317 | 18, 958 |
| セグメント利益又は損失(△) | △140 | 336 | 1, 036 | 1, 233 | △289 | 943 |

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△289百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 3111 ±16 467 | 四半期連結 |
|-----------------------|---------|--------|--------------|--------------|--------------|----------------------|
| | 繊維 | 産業材 | 不動産・ サービス | 1 | 調整額 (注) 1 | 損益計算書 計上額 (注)2 |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8, 230 | 5, 285 | 2, 335 | 15, 851 | _ | 15, 851 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 4 | _ | 281 | 285 | △285 | _ |
| 計 | 8, 234 | 5, 285 | 2, 616 | 16, 136 | △285 | 15, 851 |
| セグメント利益又は損失(△) | △254 | 114 | 799 | 660 | △297 | 362 |

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△297百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。